大間原子力発電所における三菱電線工業株式会社の不適合品納入に関する お知らせについて

平成30年3月7日 電源開発株式会社

当社は、三菱マテリアル株式会社の子会社である三菱電線工業株式会社(以下、三菱電線工業)から、過去に製造販売した製品の一部に、検査記録データの書き換え等の不適切行為があった旨の公表を受け、大間原子力発電所への納入状況について調査を実施していたところ、不適切行為ではないものの、水圧制御ユニットスクラム弁*のシール材として使用しているOリングの一部に不適合品が含まれていることを本日確認いたしました。

本事案は、大間原子力発電所に既に据え付けられている三菱電線工業製Oリングの硬さが、要求基準を挽脱していたものです。

当該Oリングは適切な時期に健全なものと交換する予定であり、発電所の安全に影響を及ぼすことはありません。

現時点で当社は、三菱電線工業の不適切行為があった製品が納入されたことを確認しておりませんが、引続き調査を実施し、適切に対応して参ります。

* 水圧制御ユニットスクラム弁:原子炉を緊急停止させる際、制御棒駆動用の 高圧水を供給する弁。

以上